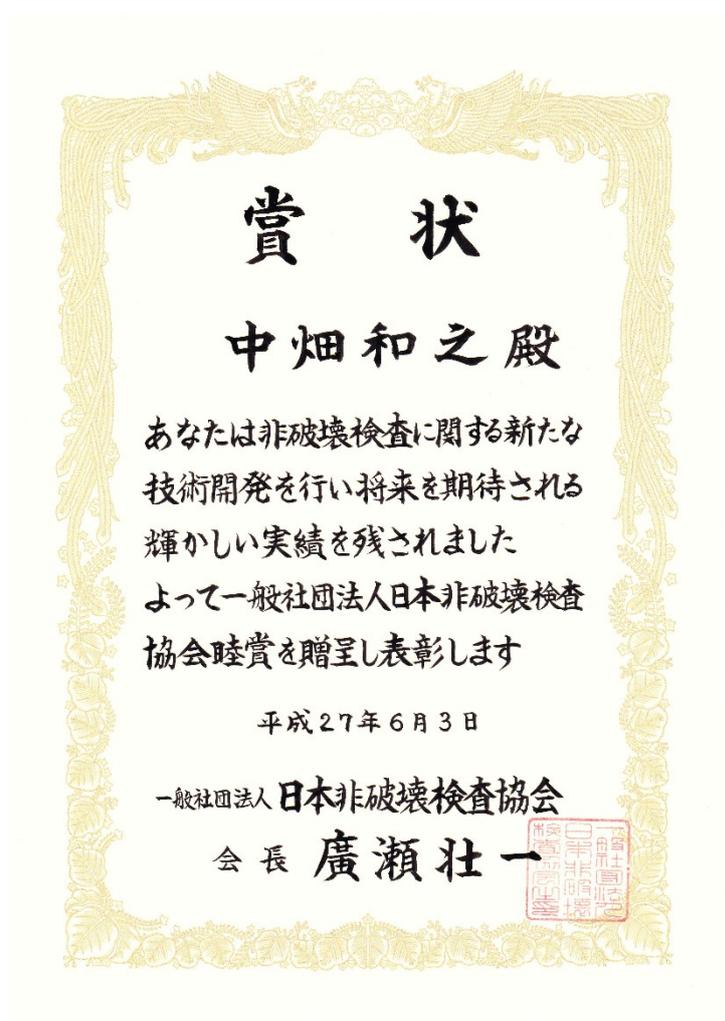


理工学研究科中畑和之准教授が日本非破壊検査協会 睦賞を受賞

平成 27 年 6 月 3 日(水), 理工学研究科中畑和之准教授が日本非破壊検査協会 睦賞 を受賞しました. 睦賞は, 非破壊検査に関する新たな技術開発及び輝かしい実績を挙げ, 将来を期待される若い人たちを表彰し, その育成を図ることを目的として制定されたものです. 今回の受賞は, 全てのアレイ素子の組み合わせに対して得られる波形を一旦計算機メモリに保存し, 計算機上で集束波を合成する「全波形サンプリング処理(Full waveform sampling and processing :FSAP)方式」による超音波映像化手法を提案し, この手法を実装した高速・高分解能な 3 次元映像化システムの開発に関する実績が評価されたものです. FSAP の要素技術について, 平成 23 年 5 月にも中畑准教授らは日本非破壊検査協会論文賞を受賞していますが, それを, 工業製品の安全, 社会インフラの維持管理に具体的に貢献する形で発展させたことが今回評価されました.



賞状と副賞の純金メダル

おめでとうございます。